

R6自転車損害賠償責任保険等の加入状況調査結果について

1 公立小中学校、県立高等学校、中等教育学校の保険加入状況

(自転車損害賠償責任保険等の加入率)

- (1) 調査期間 R6年5月～6月
 (2) 調査対象 公立小中学校、県立高等学校、中等教育学校の全自転車通学者
 (3) 調査結果 (R3～R6)

	自転車通学者数 (人)				加入者数 (人)				加入率 (%)			
調査時期	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6
小学生	375	319	272	268	327	288	231	225	87.2	90.3	84.9	84.0 (-0.9)
中学生	48,114	47,449	45,503	44,265	40,528	39,949	39,250	36,837	84.2	84.2	86.3	83.2 (-3.1)
高校生	30,767	28,103	27,273	26,275	25,161	24,519	24,047	23,439	81.8	87.2	88.2	89.2 (+1.0)
全体	79,256	75,871	73,048	70,808	66,016	64,756	63,307	60,501	83.3	85.4	86.7	85.4 (-1.3)

2 自転車損害賠償責任保険等の種類及び加入割合 (%)

自転車保険の種類	小学生		中学生		高校生	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6
「自転車保険」「サイクル保険」と名称に明記されている自転車向けの保険	20.9	23.9	27.9	28.4	28.8	30.8
自動車保険、火災保険などの損害保険の中で、特約として個人賠償責任保険	26.9	32.9	33.8	36.5	34.3	34.7
点検・整備を受けた安全な自転車に付帯される「TSマーク付帯保険」	37.3	30.1	27.7	25.2	14.1	14.8
学校が加入や紹介の窓口となるPTA総合補償制度等の保険	0.4	1.7	4.7	4.3	16.9	13.4
クレジットカードに付帯している個人賠償責任保険	2.4	1.4	1.6	1.5	1.6	1.8
その他	12.0	10.0	4.3	4.2	5.0	4.5

3 自転車損害賠償責任保険等に参加していない理由 (%)

参加していない理由	小学生		中学生		高校生	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6
条例で規定されていることを知らない	6.8	17.9	24.4	22.3	23.0	24.5
自転車に関する保険等を知らない	7.3	12.3	14.3	13.5	17.9	18.6
保険等の加入方法がわからない	3.2	12.3	12.7	11.3	11.5	13.9
保険料の負担が心配	1.4	4.7	7.4	6.9	12.6	11.5
その他	81.4	52.8	41.2	46.0	34.9	31.5

(参考 1) 自転車損害賠償責任保険等加入率 100%の事例

【事例 1：高校】

- ・全国高等学校 P T A 連合会の賠償責任補償制度（年間掛金400円×生徒数）に学校単位で加入している。

【事例 2：高校】

- ・自転車通学者に通学許可登録証を提出させ、自転車保険の種類についての記載なしの場合は自転車通学を認めないこととしている。

【事例 3：中学校】

- ・市が自転車組合に委託し、公立小学校全学年の自転車点検を実施し、その際に T S マーク付きの保険に加入している。

【事例 4：小・中学校】

- ・市の条例で義務化とともに、市内公立学校の小学生児童（自転車通学者）及び公立学校の中学生全生徒に対して保険料を市で予算化している。

(参考 2) R 6 自転車損害賠償責任保険等加入率 100%の学校

小学校 R5：10校→ R6：12校	笠間市立稲田小学校、笠間市立北川根小学校、笠間市立岩間第二小学校、笠間市立みなみ学園義務教育学校、小美玉市立羽鳥小学校、潮来市立牛堀小学校、神栖市立軽野小学校、神栖市立波崎小学校、神栖市立須田小学校、鉾田市立大洋小学校、稲敷市立あずま東小学校、美浦村立大谷小学校
中学校 R5：34校→ R6：35校	水戸市立第一中学校、水戸市立第二中学校、日立市立豊浦中学校、古河市立古河第一中学校、石岡市立国府中学校、石岡市立八郷中学校、龍ヶ崎市立中根台中学校、常陸太田市立水府中学校、笠間市立笠間中学校、笠間市立稲田中学校、笠間市立友部中学校、笠間市立友部第二中学校、笠間市立岩間中学校、笠間市立みなみ学園義務教育学校、取手市立取手第二中学校、取手市立藤代南中学校、つくば市立茎崎中学校、つくば市立みどりの学園義務教育学校、ひたちなか市立佐野中学校、ひたちなか市立那珂湊中学校、常陸大宮市立明峰中学校、那珂市立第四中学校、行方市立麻生中学校、鉾田市立鉾田南中学校、つくばみらい市立伊奈中学校、つくばみらい市立伊奈東中学校、つくばみらい市立谷和原中学校、つくばみらい市立小絹中学校、大洗町立南中学校、美浦村立美浦中学校、県立水戸第一高等学校附属中学校、県立日立第一高等学校附属中学校、県立鉾田第一高等学校附属中学校、県立土浦第一高等学校附属中学校、県立水海道第一高等学校附属中学校
高校 R5：17校→ R6：16校	日立第一高等学校、日立第二高等学校、太田西山高等学校、水戸桜ノ牧高等学校、佐和高等学校、那珂高等学校、鉾田第二高等学校、潮来高等学校、土浦第三高等学校、石岡第二高等学校、江戸崎総合高等学校、藤代高等学校、真壁高等学校、下妻第二高等学校、総和工業高等学校、三和高等学校

(参考 3) 県内において自転車が第 1 当事者となる交通事故発生状況（件数）

〔茨城県警察本部調べ〕

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6 7 月末
小学生	1 (1)	2	1	1	2	1	0	0	0
中学生	6	2	1	5	1	3	3	3	2
高校生	9	12	14	8	2	7	7	9	7

自転車損害賠償責任保険等の詳細については↓



※ （ ）内は、死亡事故件数で内数

※ 第 1 当事者：当該交通事故に関係した者のうち、過失が最も重い者をいい、過失の程度が同程度の場合には、被害が最も軽い者をいう。